



### メインレース展望

**黒津 紳一** 進路が直線的で、前が開くと瞬時に反応した際の脚力は、強さを感じさせない精神面の強さも評価できる。サートゥルナーリア。まず一冠。

**郡 和之** 良血馬らしく一戦毎の進境が目覚ましい。サートゥルナーリア。狭いところを割る形になった。ホープフルSも最後は遊ぶ。くらの余給。予定通り。策なら、直行ローテも問題なしとみて中心視。

### 中山 11R TMイチ推し 4ダノンキングリー

かみなくリズムカル 馬体にも重厚感

11R	1000	800	600	200	脚いろ		
1	アドマイヤーズ	栗坂 助手	54.3	40.2	13.0	馬なり	
2	28栗CW良Mデュー	6F83.2	67.4	52.0	37.9	11.6	一杯追
3	31栗坂助手 534	395	125	馬なり			
4	4栗CW良助手	7F96.5	64.8	50.1	36.8	12.0	一杯追
5	10栗坂助手 534	389	129	未強め			

力強い脚さばき。前走時より中間の中身も濃い。【A】

22栗坂助手 550 398 128馬なり

28栗CW良助手 6F82.7 67.4 52.3 38.1 12.0 一杯追

4栗CW良池 6F82.1 67.5 52.9 39.0 12.1 一杯追

10栗CW重池 52.1 38.7 12.2 未強め先 (古オウノアイスブルー杯の内を走半駒先着)

古馬オープンに追走から好反応で先着。気配上々。【B】

3ファンタジスト 栗坂 助手 50.1 36.9 12.1 一杯追

31栗坂助手 546 403 133馬なり

7栗坂助手 590 439 146馬なり

10栗坂助手 523 376 121 一杯追

今週の馬場でラスト12秒1なら文句なし。絶好調。【A】

4ダノンキングリー 栗坂 助手 66.3 50.6 36.7 11.7 6馬なり併

27南BW精助手 68.2 52.1 38.5 13.1 7馬なり

3南BW精助手 66.0 51.9 37.7 12.5 6一杯追

10南CP良戸 64.5 50.6 37.2 11.6 6馬なり

かみなくリズムカル。重厚感のある馬体にも好感。【A】

5ランスオブ栗良 6F81.9 65.8 51.3 38.1 12.4 一杯追

3栗CW良助手 6F87.9 71.1 56.0 42.1 13.6 馬なり

10栗CW重助手 6F85.9 68.0 53.2 39.2 12.1 馬なり

終い重点に的確な脚さばき。上積みないがキープ。【B】

6クラージュ栗精 6F84.2 67.7 53.2 39.2 11.8 馬なり先

21栗坂助手 553 401 124未強め

3栗CW良助手 6F82.5 67.0 52.2 38.1 12.5 一杯追

7栗坂助手 549 391 124未強め

10栗CW重横山典 6F84.1 68.3 54.0 40.1 12.6 一杯追

(3歳未勝利アヴァンテラ馬なりの内を走走1駒半遅れ)

格下に追い上げず遅れ。気配平凡で強調はできぬ。【C】

7ウェウロ栗良 6F85.9 68.3 52.4 38.5 11.5 6前強

2栗CW良助手 6F84.5 68.1 53.2 39.0 11.8 6馬なり

4栗CW良助手 7F96.0 64.6 50.5 37.3 12.1 一杯追

10栗L芝重川 6F87.5 70.9 54.4 38.0 11.7 2馬なり先

(3歳未勝利ビッコブロッサム強めの外を走走3駒先着)

一段上のギアを温存しつつも、シャープな伸び脚。【A】

8ニシノデイジー 南W精 68.8 53.0 37.9 12.7 6馬なり

27南BW精助手 67.0 52.2 38.1 12.7 9馬なり

3南BW精助手 67.4 51.1 37.3 12.7 8直一杯

7美坂助手 554 405 123馬なり

10南BW精助手 67.4 52.0 37.8 12.8 8馬なり

完歩の大きい迫力ある走り。鞍上との呼吸も◎。【B】

9メイショウ栗良 6F82.0 66.6 51.9 38.5 12.3 一杯追

28栗CW良助手 6F80.9 64.2 51.1 38.0 12.5 7馬なり併

3栗CW良三 6F80.5 65.2 50.8 37.7 12.2 一杯追

10栗CW重助手 6F82.7 67.1 53.1 39.3 12.5 一杯追

(古オウノアイスブルー杯の内を走走2駒先着)

追ったぶん先の着だが順調に攻め消化。好調維持。【B】

10シュヴァル南W精 69.8 54.0 39.6 13.6 4馬なり先

21南BW精助手 69.9 55.1 40.2 13.3 3馬なり

28南BW精石橋 71.9 55.7 40.8 14.3 5馬なり

4南BW精石橋 68.8 52.9 37.8 12.3 一杯併

11南BW精石橋 53.3 38.9 12.6 4馬なり併

(古1000サトノオンリーワン馬なりの外で先行併入)

### 最高タイムランキング 中山11R

丸開きは着順

2.00.7	ヴェロックス	良①京都19年1月
2.00.8	アドマイヤジャスタ	良①京都18年10月
2.01.2	ラストドラフト	良①中山19年1月
2.01.3	ダゲイズマイン	良④京都18年10月
2.01.5	クラージュグリエ	良①京都18年11月
2.01.6	ブレイキングドーン	良②京都18年11月
2.01.6	タガノディアマンテ	良③阪神18年12月
2.01.6	サートゥルナーリア	良①中山18年12月
2.01.9	ニシノデイジー	良③中山18年12月
2.01.9	ナイマ	良⑥中山19年1月
2.02.5	メイショウウテンゲン	良③阪神18年12月
2.03.5	シュヴァルツリーゼ	重②中山19年3月

7 ヴェロックス 中内田師 2走ともいい競馬をしてきて、早月賞に向けて良いスタートを切った。競馬を使うことに良くなった。調教からも具合の良さが分かる。多頭数になるのは気になるが、この馬のパフォーマンスを見れば、評価は今年2戦を菜勝、秘めたる素質はかなり高い。重賞好走組との能力比較が焦点に。

口向きの悪さは徐々に解消。迫力ある走り为好調。【B】

11ラストドラ南P良 65.5 51.0 38.3 12.1 7馬なり先

22南BW精調教師 74.4 58.7 43.8 14.9 6馬なり併

28南BW精助手 69.0 54.2 40.3 12.9 5馬なり先

4南BW精助手 6F80.5 65.6 51.6 38.1 13.1 6馬なり併

10南BW精調教師 66.0 51.9 38.8 13.1 7馬なり先

(古500ラソワドル馬なりの内を走走1駒遅れ)

馬体のラインに厚みが出てきた。たくましさ増す。【B】

12サートゥルナーリア 栗坂 助手 52.5 37.6 11.9 未強め

14栗坂助手 594 429 139馬なり

20栗坂助手 547 397 132馬なり

27栗CW良助手 6F86.3 69.8 54.2 39.2 11.4 6馬なり併

3栗CW良メル 6F81.1 66.0 51.4 37.9 11.7 9前強先

10栗CW重メル 6F87.5 69.6 54.4 39.5 12.0 8馬なり先

(古オウノアイスブルー杯の内を走走半駒先着)

手ごたえ良くシャープな伸び。ぶっつけでも万全。【A】

13ブレイキン栗良 6F81.0 65.7 51.7 38.4 12.8 7一杯追

24栗坂助手 583 412 132馬なり

27栗坂助手 551 393 126 杯遅

31栗CW良助手 59.7 44.1 13.7 6馬なり併

3栗CW良助手 6F81.1 64.9 50.7 37.9 12.3 7一杯追

10栗CW重福 6F85.6 68.4 53.5 39.5 12.2 5強め先

(古オウノアイスブルー杯の内を走走2駒半先着)

上級古馬を案に突き放した。状態面の不安なし。【B】

14ダゲイズ南W精 69.9 54.6 42.0 13.0 7一杯追

7南BW精助手 53.0 38.8 12.6 3馬なり

10南BW精助手 67.9 51.8 37.8 12.6 4馬なり併

(古1000クリムズンフック馬なりの内を走走併入)

日、水曜日にシャープ。ここへきての充実ぶり◎。【B】

15クリノガウディー 栗坂 藤佑 53.9 39.3 12.4 馬なり

3栗坂藤佑 543 397 119強め

10栗坂藤佑 534 386 130馬なり遅

(古1600スズカフリオーソ杯の内を走走2駒遅れ)

追わずの遅れで手ごたえは十分。順調に仕上がる。【B】

16タガノディアマンテ 栗坂 助手 53.8 39.0 12.4 一杯併

3栗CW良助手 6F84.5 67.0 51.9 38.1 11.6 9馬なり併

7栗坂助手 566 419 134馬なり

10栗坂助手 558 408 129未強め併

(3歳未勝利メイショウコンペキ馬なりの内を走併入)

1秒追走からの併入。今年3戦目でもテキ安定。【B】

17アドマイヤ栗重 ムヤ 12.2 一杯先

21栗坂小敵 543 389 121馬なり併

24栗坂助手 591 429 143馬なり併

28栗CW良岩田康 6F81.5 65.5 50.6 37.6 11.7 8一杯併

4栗CW良岩田康 6F81.4 65.8 51.3 37.4 11.7 4前強

7栗坂助手 556 403 126馬なり

10栗坂助手 526 391 130未強め先

(3歳未勝利オーラクルム一杯を走走3駒先着)

格下相手に追走先着。しっかり乗り込み態勢OK。【B】

18ナイマ 嶋谷大 71.1 55.4 41.4 13.3 5馬なり

22南BW精助手 55.9 40.2 13.2 7馬なり

27南BW精助手 70.4 54.1 39.0 13.1 9前強

3南BW精助手 6F85.2 68.7 53.1 38.3 12.3 9一杯追

10南BW精助手 6F84.3 68.0 52.4 38.3 12.6 9直強め

ワンペースだがゴールまでしっかり。状態は安定。【C】

### 中山11R 参考成績

第35回 ホープフルステークス(GI) 12月28日 中山 芝右内2000m

着	人	上り3P
4	5 サートゥルナーリア	55Mデュー 2.01.6
5	8 アドマイヤジャスタ	55メルム 01.8
6	1 アドマイヤジャスタ	55メルム 01.8
7	11 ニシノデイジー	55勝浦 01.9
8	13 コスモカレンドラ	55戸崎 02.2
9	2 ブレイキングドーン	55福永 //
10	11 ヴァンドギャルド	55Cデュー //
11	4 ヒルノダカール	55松田 02.3
12	3 キングリスター	55内田博 //
13	7 ミッキーブラック	55マーフィ 02.7
14	10 マードレヴォイス	55三浦 02.9
15	9 ジャストアジゴ	55田辺 02.1
16	6 ハクサンタイヨウ	55松岡 03.5
17	12 タニノドラ	55池添 05.9

前平 37.8-50.3 上りが 47.3-35.5 S

単勝 180 複勝 110 150 140

馬連 5-8 640 馬単 5-8 840

ワイド 5-8 260 1-5 250 1-8 560

3連複 115-8 1130 3連単 5-8 11 3650

1	角	13(5.8)	(1.12)	(2.4)	(6.9)	7.10.11-3
2	角	13(5.8)	(1.12)	(2.4)	(6.9)	7(10.11)-3
3	角	13.8(5.2)	4(1.7.9)	10(6.11.12)	3	
4	角	13(8.2)	(5.4.9)	(7.11)	1(10.3)	6-12

日刊競馬ホームページ  
http://www.nikkankai.co.jp

6 クラージュグリエ 池江寿師 仕上がりがはマズマズ。回りはそれほど気にしていないが、折り合いの欠けた時でもラストはあれだけの脚を使うのだから、右回りの方がいいのかもしれない。当日の精神状態に左右されるので、ここが一つの鍵に。

【評価】 上位に離された前回は久々と瞬発力の差。近親に中山巧者が多く、条件は好転。

9 メイショウウテンゲン 池添兼師 前回は強い勝ちっぷり。道悪も上手だった。状態はさらに良くなっている。本格化は秋以降と思っていたが、今の感じなら羨しみ。時計が少しかかってこれればいいね。

【評価】 勝った2戦はレースの時計が少しかければ

11 ラストドラフト 戸田師 直前はリラックスしながらもしっかり動けていていい状態が臨めそう。上滑りしては良くないが、多少荒れているでもグリップの利く馬場なら

【評価】 キヤリア1戦で弥生賞の好走からも能力高い。注意。

13 ブレイキングドーン 柴田助手 叩きして反応が良くなった。前走は馬場が悪くて下を気にしていたので

【評価】 3戦すべて菜勝、ポテンシャルは底知れぬ。このレースの間隔で勝てば、早月賞史上の最長記録となる。

15 クリノガウディー 前日に壁を作った運れば

【評価】 前走は超スローペースの逃げで恵まれた。上位は？

17 アドマイヤジャスタ 須貝尚師 すみれSは道中かかりぎみで、コーナーでは外を回る形になり差し届かず。大舞台で相手はかなり強くなるが、自然な形でこの馬のリズムを保って運んでだけられるか。

【評価】 距離・コース問わず、ここまでオール連対。しぶとさ身上、展開の味方あれば、持久力勝負に持ち込めれば、GIで一変は厳しい状況。

5 ランスオブブライナー 本田師 最近使った後のダメージが少なく、成長している部分が見える。課題は輸送かな。初めてだからね。そこをクリアして、自分のリズムで競馬ができれば、楽しみがある。

【評価】 連勝はSベースの逃げ切りだが、レースを作れるのは強み。楽な流れを作れば。

8 ニシノデイジー 高木登師 最近内枠が続いて乗り方が限定されるようなところがあったが、ここなら他馬の出入を見ながら進められるのかもしれない。時計以上に余裕はかけられた。いい状態が臨める。

【評価】 2連敗で人気は落ちたが、近2戦も大差。並んでの勝負強さを生かせれば。

10 シュヴァルツリーゼ 森助手 フットワークが大きいので、少し不器用なところがあるが、前回は東京コース向きが見せた。GIでメンパーは強化するので、楽しみはある。

【評価】 キヤリア1戦で弥生賞の好走からも能力高い。注意。

12 サートゥルナーリア 辻野中へ入ると、刺激を与えるような追い切りを。ジョッキはレースに向けてのイメージをつかんでくれたと思うよ。あとはこの馬の走りすれば、好結果を出せるでしょう。

【評価】 3戦すべて菜勝、ポテンシャルは底知れぬ。このレースの間隔で勝てば、早月賞史上の最長記録となる。

14 ダゲイズマイン 青木師 本音を言えばもう少し内枠が良かったが、あまり気にすることはない。状態は申し分ないで、あとは宮崎北斗騎手に任せます。

【評価】 前走は超スローペースの逃げで恵まれた。上位は？

16 タガノディアマンテ 鮫島師 前走は厳しい展開になったが、最後はいい脚を見せた。難しいところのある馬だが、1回乗ってジョッキも癖をつかんでくれたと思う。

【評価】 近走も0秒2〜3差と崩れていないが、パンチ不足。

18 ナイマ 武藤師 一角まで距離のある二軒なら、大外枠も気にならない。大跳びだから、かえっていいかも。うまく動いて行って持久力勝負に持ち込めれば、GIで一変は厳しい状況。

【評価】 今年3戦を⑦⑧着。GIで一変は厳しい状況。

サートウルナリアの3戦はすべて楽勝のため時計などの記録は平凡。が、瞬時に馬群から抜け出す加速力などは、やはりタダモノではない。現時点での能力比較は単月賞②着の兄エビファネアより上だろう。異例のローテとはいえ、予定通りの中14週は大きな不利ではなく、能力でカバーできる。

### おまのこる

中西 徹

中山馬単

12	4	☆2000円
12	1	☆2000円
12	7	☆2000円
12	2	☆1000円
合計★7000円		

### スタップ予想

脚質	能力	脚質	能力	脚質	能力	脚質	能力	脚質	能力
1	▲	2	▲	3	▲	4	▲	5	▲
6	▲	7	▲	8	▲	9	▲	10	▲
11	▲	12	▲	13	▲	14	▲	15	▲
16	▲	17	▲	18	▲	19	▲	20	▲

### 馬番連複オッズ

1	18	999	7	187	16	668	12	53.4
2	55.9	8	341	17	138	13	636	
3	48.9	9	724	18	999	14	999	
4	13.9	10	296	10	613	15	999	
5	132	11	321	11	769	9	335	
6	179	7	89.4	12	72.1	10	216	
7	29.8	8	160	13	999	11	368	
8	59.0	9	284	14	999	12	29.1	
9	132	10	258	15	999	13	449	
10	97.3	11	41.0	16	999	14	999	
11	132	12	21.7	17	999	15	999	
12	8.3	13	355	18	999	16	999	
13	217	14	118	19	999	17	403	
14	846	15	863	7	345	18	999	
15	331	16	999	8	811	9	999	
16	417	17	999	9	878	10	295	
17	118	18	999	10	777	11	876	
18	999	11	999	11	999	12	62.2	
19	999	12	100	13	98.1	13	544	
20	145	13	199	14	999	14	999	
21	45.3	14	139	15	999	15	999	
22	365	15	56.4	16	999	16	999	
23	425	16	104	17	999	17	999	
24	83.4	17	73.6	18	999	18	999	
25	191	18	143	19	999	19	999	
26	238	19	6.4	20	999	20	999	
27	221	13	151	1	601	1	601	
28	525	14	401	2	90.9	2	90.9	
29	25.6	15	371	10	130	10	130	
30	599	16	403	11	190	11	190	
31	999	17	119	12	10.9	12	10.9	
32	999	18	893	13	23.4	13	23.4	
33	999	19	113	14	962	14	962	
34	999	20	822	15	741	15	741	
35	279	1	999	16	999	16	999	

### 3連単と1頭

2歳時から賞金加算のレースが多くなり、ゆったりローテの馬が増えた。そうした有力馬の死角は、乱戦で慣れない馬場が、あけられる。一負けて覚える競馬かなは、ロストドラフト。前走は代打、道悪、バタリマークで余裕のない逃げ。経験が生きている。(特搜班)

### 過去10回の成績

馬名	性	年齢	騎手	斤量	勝率	タイム	通過順	人馬	単勝	連複	連対
09中山16	牡	3	岩田	57	1.58	7	11	2	610		
芝2000	4	トリアンフマー	牡	57	武幸	1	18	16	11940		
良18頭	5	セイウワンダー	牡	57	内田博	1	12	14	18390		
10中山13	牡	3	岩田	57	2.00	8	13	7	230		
芝2000	16	ヒルナムール	牡	57	藤田伸	1	15	15	1260		
良18頭	11	エイシンフラッシュ	牡	57	内田博	1	10	10	1920		
11東京12	牡	3	池添	56	2.00	6	12	11	1080		
芝2000	4	サダムパテック	牡	57	岩田康	3	8	18	1260		
良18頭	22	ダンナロード	牡	57	武豊	1	6	5	3740		
12中山14	牡	3	内田博	57	2.01	3	18	17	710		
芝2000	9	ワールドエース	牡	57	福永	2	17	15	1220		
良18頭	6	ディープリランテ	牡	57	岩田博	3	3	4	3190		
13中山7	牡	3	岩田	57	2.00	1	11	10	370		
芝2000	14	エビファネア	牡	57	福永	1	7	5	840		
良18頭	12	コディノ	牡	57	横山典	1	5	5	1750		
14中山2	牡	3	岩田	57	1.59	6	17	14	510		
芝2000	17	トウザワールド	牡	57	内田博	1	3	3	920		
良18頭	18	ウインフルブルーム	牡	57	柴田大	1	11	11	1900		
15中山20	牡	3	岩田	57	2.00	1	11	7	460		
芝2000	5	リアルスティール	牡	57	福永	1	5	3	790		
良15頭	17	キタサンブラック	牡	57	浜中	2	2	2	1530		
16中山18	牡	3	岩田	57	1.57	9	14	12	3090		
芝2000	3	マカヒキ	牡	57	川田	1	17	15	6220		
良18頭	11	サトノダイヤモンド	牡	57	ルメール	1	8	9	17680		
17中山11	牡	3	松山	57	1.57	8	4	5	2240		
芝2000	7	バルジアンナイト	牡	57	武豊	1	5	5	8710		
良18頭	17	ダンビュル	牡	57	武豊	3	6	5	20720		
18中山7	牡	3	武	57	2.00	8	4	4	1450		
芝2000	14	エポカドール	牡	57	藤田佑	2	5	5	12880		
良18頭	7	サンリヴァル	牡	57	藤田佑	2	5	5	12880		
19中山16	牡	3	田辺	57	1.57	13	12	12	23570		
芝2000	10	ジェネラーレウノ	牡	57	田辺	13	12	12	23570		

### 競馬人情

ケシー高峰が死去。おれはめちやくちャファンで、憧れの芸人だった。

「宿出るときに排尿しようと思ったんだけど、ムスコは元気がなかった。けどガマンしたまま撮影が始まって、これをシッコリ猶予という」

とかギャグを思いだして合掌。グラッチェエグザクチュ。

アインシュタインの一般相対性理論からブラックホールの存在が予言された約100年前、天文学者はその存在を信じなかつた。それが今初めて直接的に証明されたという。

「おれ、横山典弘が乗って安田記念を勝ったんだけど」

と、思っしつかない。

第79回単月賞だ。ホープフルSでの勝ちっぷりに、「すげえ！」と息をのんだ自分の沈黙を信じたいので、サートウルナリアが負けるとはほしくない。

勝利のダンノンキングリも、しかりと目に残っている。

馬単②④の1点でいい。これが狂ったら、おれのせいではなくブラックホールのせいだ。

### 各予想者の「◎」印に注目

予想者の「◎」印は、各スタップが一日1頭厳選したもので、「その日一番買いたい馬」を示しています。

(4月7日まで)

### 単月賞 過去10回の成績

馬単平均 4600円

1馬連平均 4600円

1人気：(2215)

2人気：(1306)

3人気：(2122)

1人気は5連対中。波乱含み。

2人気は2連対。

3人気は1連対。

4人気は1連対。

5人気は1連対。

6人気は1連対。

7人気は1連対。

8人気は1連対。

9人気は1連対。

10人気は1連対。

11人気は1連対。

12人気は1連対。

13人気は1連対。

14人気は1連対。

15人気は1連対。

16人気は1連対。

17人気は1連対。

18人気は1連対。

19人気は1連対。

20人気は1連対。

### 桜花賞はグランアレグリアがレコードで圧勝

史上初の年明け初戦Vを達成した。昨年からすっかりトレンドになった「ぶっつけ本番」。単月賞も史上初の年明け初戦Vを狙うサートウルナリアが圧倒的な支持を集めそうだが、グランアレグリアとは少し状況が異なる。グランアレグリアはスピードが身上で桜花賞に全力(スズードオークスではなくNHKマイルCに決定)。一方のサートウルナリアはあくまでダービーがターゲット。単月賞は本番では

### 競馬集保

近年の単月賞と日本ダービーの関係は強力。ダービー馬10頭中9頭が単月賞出走馬。ただ、そのうち7頭が単月賞は負けての評価を変えるのだろうか。ダービーでも買えるだろうか。

★サートウルナリアは、史上3歳初戦の勝ち馬はいない、無敗の単月賞馬は05年ディーブイが勝者。そして2頭だけ。人気は片寄りすぎていないか。

過去10回の中山の単月賞は、馬券に関係した30頭中16頭が馬番2ケタの外枠だった。

なく、ダービーに向けての叩き台と捉えることができる。

アドマイヤマーズに期待した。単月賞後はダービーではなくNHKマイルCに向かうことが決定済みで、おそらくこれがメイチの勝負。なによりMデムロがサートウルナリアである。なく、こちらを選んだ事実。意地でも負けられない。

過去7年で4勝と、近年でもっとも活躍が目立つ共同通信杯からの臨戦。その前走は瞬発力が勝負になってディーブイ産駒に力を見せつけた。朝日杯でグランアレグリアをねじ伏せた勝負根性が生きている。(編集部・河内)

### 競馬集保

ゴール前は流す余裕を見せて若葉S圧勝のヴェロックス。8馬身ぶつちぎりの衝撃のデビュー戦後は猛暑の反動か？足踏みを止めたが、年が明けて、鞍上が変わり2連勝。直前は終い重点の調教でも伝わるド迫力な走り、復調だけではない、成長している怪物です。

### 競馬集保

馬名	単勝	連複	連対
1	14	4	12
2	17	7	14
3	11	7	12
4	31	7	12
5	41	7	12
6	42	7	12
7	43	7	12
8	47	7	12
9	41	7	12
10	40	7	12
11	42	7	12
12	41	7	12
13	43	7	12
14	47	7	12
15	41	7	12
16	42	7	12
17	41	7	12
18	42	7	12
19	41	7	12
20	42	7	12